

村上市総合計画審議会 会議録

会議名	第3回 村上市総合計画審議会
年月日	令和3年8月2日(月) 14:00～15:55
会場	村上市役所4階 大会議室
出席者	<p>【委員】 飯塚委員、石黒委員、岩佐委員、大矢委員、加藤委員、川崎委員、吉川委員、木村委員、斎藤委員、佐々木委員、佐藤（伸）委員、佐藤（八）委員、宍戸委員（会長）、瀬賀委員、高橋（忠）委員、八藤後委員、脇坂委員、渡邊委員（副会長） ※欠席 高橋（豊）委員、土谷委員、山村委員</p> <p>【事務局】 企画財政課：大滝課長、田中課長補佐、田村副参事、渡辺主査、大倉主査、後藤主任 エヌシーイー：木野勢、杵鞭、佐藤</p>
議事内容	
[進行] 事務局	<p>1 開会 〈欠席委員の確認〉 ・高橋豊明委員、土谷孔秀委員、山村千絵委員の3名が欠席。</p>
会長	<p>2 会長挨拶 〈あいさつ〉</p>
事務局	<p>3 報告 (1) 専門学生・大学生アンケート結果について（資料1） （事務局が資料を説明）</p>
事務局	<p>(2) 若い世代からの聞き取りについて（資料2） （事務局が資料を説明）</p>
会長	<p>只今、資料1及び資料2について事務局から報告がございました。報告事項について、ご質問などはございますでしょうか。 特にないようですので、報告を承ったということにしたいと思います。</p>
事務局	<p>4 議事 (1) 審議会の進め方とスケジュールの変更（案）について（資料3） （事務局が資料を説明）</p>
会長	<p>只今、資料3及び附属資料に基づきまして、今後の審議会の進め方とスケジュールの変更について、事務局から提案がございました。これにつきまして、ご意見又はご質問などはございますでしょうか。</p>
委員	<p>スケジュールの変更について説明がありましたが、答申の時期は変わらないのでしょうか。</p>
事務局	<p>答申の時期については、当初の予定どおりとしたいと考えております。</p>

委員	<p>第2回審議会において、当日発言できなかつた意見や質問がある場合は、指定様式により、後日提出できることとされていましたが、今後もそのような対応を予定していますでしょうか。</p> <p>また、後日提出できる場合、提出期限があるかと思いますが、忙しい中でやっているため、短期間で思いつかないことや、気が付くとうっかり忘れていくということがあります。会場へ行くことができれば帰り際などに伝えられるのですが、オンラインによる出席などで伝えることが難しい場合もあるので、意見などを追加で提出することができるのか確認させてください。</p>
事務局	<p>今後も会議後に意見や質問を提出いただくことができるようにしたいと考えております。また、期限内に提出いただいた場合については、対応させていただきたいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。続きまして、委員の皆様からご質問などはございませんでしょうか。</p> <p>特段ないようですので、事務局から提案がありました審議会の進め方とスケジュール変更については承認したということとさせていただきます。どうぞ委員の皆様、ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>(2) ワークショップ実施について (事務局が実施方法を説明)</p> <p>〈グループワーク後、各班代表者が発表〉</p>
委員	<p>【A班成果発表】</p> <p>⑥ひとりひとりが活躍する、市民が主役のまちづくりに関する意見は出ませんでした。②ひと、まち、自然が調和する、美しい定住のまちづくりと③産業が創る地域の誇り、活力みなぎる賑わいのまちづくりに関する意見が多く出ました。具体的には、道路に関する意見や観光のPRをもう少しうまく行えればよいのではないかという意見が多く出ました。</p> <p>また、村上市には豊かな自然や国の重要無形文化財である伝統工芸、お祭りもあるので、そういったもののPRをもう少し強化していった方がよいのではないかといった意見や、交通の利便性を強化し、市外から来た方でも観光しやすいような交通体系を作っていくことが、大事なのではないかという意見が出ました。</p> <p>それから、子育てに関しても、もう少し強化していかなければ、出生率が上がらず、また、外部からの移住者も増えないのではないかといった意見が出ました。</p>
委員	<p>【B班成果発表】</p> <p>全体的にまんべんなく意見が出たと思います。</p> <p>強化すべきことについては、若者が集まれる場所が少ないということで、整備を進めた方がよいのではないかといった意見が多く出ました。その中で、やはり駅前が寂しいという意見が出まして、駅前の整備をする際には、若者が集まれるような場を設けられたらよいのではないかという意見がありました。</p> <p>次に、村上市には、誇れるまち並みがあると思うのですが、今後空き家問題が深刻化すると、まち並みの保全という意味でも問題が出てきてしまうので、対策を進めた方がよいのではないかという意見が多く出ました。それから、A</p>

委員	<p>班と同様に、公共交通機関が不便だという意見も出ました。</p> <p>また、高齢者福祉や障がい者福祉については、今後ますます高齢化が進行すると思うので、医療や障がい者支援などを今後進めていく必要があるのではないかとこの意見がありました。</p> <p>続いて、伸ばすべきことについてですが、自然環境や食が豊かで観光する場所もたくさんあるため、そういった部分は情報発信を強化していった方がよいのではないかとこの意見がありました。</p> <p>新たな視点については、個別の分野ではそれぞれの方が一生懸命頑張っていると思いますが、個別の分野だけで対応するには限界があるのではないかとこの話があり、産業間の縦割りのようなものがあるとすれば、そういうものをなくし、お互いに協力し合って情報発信や連携を進めていけば、よりよい村上市の方向性を考えていけるのではないかとこの意見がありました。</p> <p>【C班成果発表】</p> <p>④いのちと故郷を絆で守る、安全安心なまちづくりの部分がC班では空白（空白）となりました。村上市は自然豊かな場所である一方で、災害は少ないというところで、防災の部分については今後強化すべきことに関する意見があまり出なかったというように理解しています。</p> <p>次に、やはり意見が多く出たのは、A班やB班と同様、観光分野についてでした。観光分野についてはもう少し、手直しをするべきだろうといった意見が多く出ました。</p> <p>それから、交通関係についての意見も多く出ました。交通関係については、村上市内のまちなかの交通だけでなく、日東道なども含めた様々な交通体系をもう一回見直さないと、村上市は素通りされるだろうと思います。</p> <p>それから、新たな視点については、様々な意見が出ましたが、その中でC班全員の意見が一致していたのがデジタル化です。村上市の人口がこのまま減り続けていくと、最後には高齢者ばかりになってしまいます。若い人たちを呼び込むにはどうすればよいのかといったことを考えたときに、やはりデジタル技術を有効活用する必要があると思います。つまり、Wi-Fi環境の整備も含めて、積極的にデジタルシティやスマートシティに向けた取組を進めてはどうか。これは市のPRにもつながると思います。今後村上市の進むべき道として、そういった視点も必要ではないかとこの意見が出ました。</p> <p>最後に、作業シートの真ん中に「将来に対する期待」と記載した付箋を貼りました。村上市に対する将来の期待はたくさんあると思いますが、期待感だけで留まっているのではなく、これをもっと目に見えるような形、いわゆる可視化していかなくてはいけないというところで、C班のまとめとしました。</p>
事務局	<p>5 その他</p> <p>(1) 次回の開催日 (事務局が説明)</p> <p>6 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>